

月刊 いっぽ

vol. 33

2018年12月号

denken

いしてるコーナー (ICT)

eスポーツ (esports)

「eスポーツ (esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。欧米では1990年代後半から高額な賞金がかけられた世界規模の大会も開催され、参加者の中にはアマチュアから年収1億円を超えるプロゲーマーまで含まれるそうです。観戦して楽しむこともeスポーツの主たる娯楽性のひとつであり、eスポーツをスポーツとして楽しむひとつの要素でもあります。2018年のアジア競技大会ではデモンストレーション競技としてeスポーツが採用されて大きな話題を呼び、オリンピックでも正式種目化に向けた協議が続けられています。世界的に盛り上がりを見せるeスポーツから今後も目が離せません！

★今日の一言★

来年はイノシシ

本年も一年間ご愛読いただき、本当にありがとうございました。来年は亥年です。亥年は、十二支の中でも一番最後の年です。子年から始まった一つの流れが、亥年でいったん終わりを告げる年でもあります。終わりという寂しいイメージですが、この終わりは、次の始まりに向けて新たなエネルギーを蓄える年とも言われます。次の新しい流れにつなげるために、みなさんもしっかり準備を整える一年にしましょう。

来年も「月刊いっぽ」をよろしく願います。

では、皆様、良いお年をお迎えください。

新着情報

今月号は、新学習指導要領へ向けて各自治体で検討されている「指導要録」についてご紹介します。

○「指導要録」の変更点

- ・各教科等の評価がそれぞれ3観点に変更。
- ・外国語(英語)の教科化(小5,6)、道徳の教科化(小中)に伴う”各教科の学習の記録”の変更。

平成32年度(中学校は33年度)の全面実施までに新様式を作成しなければなりません。今年度、来年度に関しては、移行措置として“総合所見”の欄に道徳に関する評価を記入するなど、様式を変更せず運用する自治体もあります。

「いっぽ」の「指導要録」は愛媛県様式に準拠していますので、各自治体のご要望に合わせて新様式での運用開始をスムーズに行えます。

12

月

日

〇

直日

大下

正徳

デンケン